

カンディン系抗真菌薬（2021 年 1 月作成）

第一選択：ミカファンギン Na 点滴静注用

第二選択：カンサイダス点滴静注用

尿酸生成抑制薬（2019 年 10 月作成）

第一選択：アロプリノール錠

第二選択：フェブリク錠

Clostridioides(*Clostridium*)*difficile* 感染症治療（2019 年 7 月作成 2020 年 3 月改訂）

非重症例の第 1 選択：フラジール内服錠 第 2 選択：バンコマイシン散

重症例の第 1 選択：バンコマイシン散

再発例の第 1 選択：バンコマイシン散 第 2 選択：（臨）ダフクリア錠

口腔咽頭カンジダ及び食道カンジダ経口抗真菌剤（2017 年 6 月作成 2018 年 8 月改訂）

第 1 選択：フルコナゾールカプセル、イトラコナゾール錠

第 2 選択：イトラコナゾール内用液、ボリコナゾール錠

限定使用：ハリゾンシロップ、フロリードゲル経口用（口腔咽頭カンジダ軽症例のみ）

プロトンポンプ阻害剤（PPI）経口剤（2016 年 4 月作成 2019 年 6 月改訂）

第 1 選択：オメプラゾール錠、ランソプラゾール錠、ラベプラゾール Na 錠

第 2 選択：パリエット錠 5mg：低用量アスピリン併用時

第 3 選択：タケキャブ錠 10mg：循環器内科・脳神経内科・心臓血管外科・脳神経外科の DAPT（抗血小板二剤併用療法）患者の胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制 10mg 1 日 1 回限定

タケキャブ錠 20mg：消化器肝臓内科限定

ネキシウム懸濁用顆粒：小児科・小児外科・脳神経外科の小児患者限定

G-CSF（顆粒球コロニー形成刺激因子）製剤（2016 年 4 月作成）

第 1 選択：フィルグラスチム BS 注シリンジ

第 2 選択：ノイトロジン注（限定使用）

骨粗鬆症治療薬 ビスホスホネート製剤（2014 年 9 月作成 2018 年 3 月改訂）

第 1 選択：アレンドロン酸錠 35mg、リセドロン酸 Na 錠 17.5mg

第 2 選択：アレンドロン酸点滴静注バッグ 900μg（立位あるいは座位を保てない患者）

リクラスト点滴静注液 5mg（限定使用）

アンジオテンシンⅡ受容体拮抗剤（ARB）（2014 年 5 月作成 2018 年 5 月改訂）

第 1 選択：ロサルタン錠、カンデサルタン錠、オルメサルタン錠、テルミサルタン錠、

ACE 阻害剤（イミダプリル、エナラプリル、リシノプリル）

第 2 選択：アジルバ錠（40mg 以上が必要な患者限定、分割投与不可）

アジルサルタン 20mg /日は、オルメサルタン 40mg /日やテルミサルタン 80mg /日を目安に代替してください。

脂質異常症治療薬 HMG-CoA 還元酵素阻害薬（2014 年 5 月作成 2020 年 3 月改訂）

第 1 選択：アトルバスタチン錠、ロスバスタチン錠

第 2 選択：プラバスタチン Na 錠、ピタバスタチン Ca 錠

グリニド系糖尿病薬（2014 年 3 月作成 2017 年 4 月改訂）

第 1 選択：ミチグリニド錠 10mg、シュアポスト錠 0.25mg

αグルコシダーゼ阻害薬（2014 年 2 月作成 2018 年 5 月改訂）

第 1 選択：ボグリボース錠 0.2mg、ミグリトール錠 25mg・50mg

プロトンポンプ阻害剤（PPI）注射剤（2014 年 1 月作成 2020 年 1 月改訂）

第 1 選択：オメプラゾール注 20mg

第 2 選択：タケブロン注 30mg（臨時採用）

経口 H2 受容体拮抗薬（2014 年 1 月作成）

第 1 選択：ファモチジン錠 10mg /20mg、ラニチジン錠 150mg